

男女共同参画社会を実現するには…

家庭では…



家事、子育て、介護なども、家族がお互いに協力して助け合いたいですね。

今は共働き家庭が多い時代だから、それぞれの事情にあった色々な生活スタイルが選べるといいですね。

今、育児にもっと関わりたいという男性が多くなっています。
ますますイクメン(育児をする男性)が増えるといいですね。

学校では…



「男の子だから」「女の子だから」とらわれず、一人ひとりの長所を伸ばしていけるといいですね。

女子の進路や専攻分野が広がるといいですね。

進学や就職において、男女を問わず個人の適正に合った選択ができるといいですね。

地域では…



地域活動やボランティア活動に女性も男性も主体的に参画すれば、元気で住みよい地域づくりができますね。

男性の地域活動への参加がもっと増えるといいですね。

職場では…



ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)は誰にとっても大切なことです。

仕事と家庭や地域の生活が両立できるバランスの取れた働きやすい職場環境が整うといいですね。

結婚・出産をしても仕事と子育ての両立ができれば女性はもっと活躍できますね。

職場で仕事と育児や介護の両立を支援すると、人材の定着や確保ができて、就業意欲の向上につながりますね。

皆さんもぜひ、男女共同参画を自らのこととしてとらえて、

家庭、地域、学校、職場などで、できることから取組を始めてください。

男女共同参画推進条例について、詳しくは町ホームページをご覧くださいか

役場のくらし協働課にお気軽にお問い合わせください。